

標準和訳のルール [詳細版]

① 標準和訳の詳細ルール K+AD 編

(1) 通常パターン

S → AD → … の順で訳す

(例) I played tennis in the park. 私は その公園で テニスを した。
S V O AD S AD O V

(2) 連続 AD パターン

S → 後 AD → 前 AD → … の順で訳す

(例) I played tennis in the park yesterday. 私は 昨日 その公園で テニスを した。
S V O AD AD S AD AD O V

(3) 文頭 AD パターン

文頭 AD → … の順で訳す

(例) Yesterday I played tennis in the park. 昨日 私は その公園で テニスを した。
AD S V O AD AD S AD O V

(4) 頻度・程度・その他の AD

頻度・程度を含め動詞の直前・直後にくる AD は、できるだけ動詞に近づけて訳す

(例) : I sometimes eat a pie. 私は パイを 時々 食べる。
S AD V O S O AD V

(5) コンマ AD (アンダーラインのない緑色字で表示)

文尾にありコンマの後に AD が続くコンマ AD は、前の文を受けて「そして～」と継続的に訳す
通常の AD 以外に現在分詞※1・過去分詞※2 もコンマ AD に含める

(例) She worked hard, becoming the youngest manager in our company.
彼女は 一生懸命 働いた、そして我が社でもっとも若い重役になった。

※1 現在分詞：「動詞+ing」の形で表されたもの。「Be 動詞+現在分詞」で進行形を表す

※2 過去分詞：規則動詞の場合は「動詞+ed」 不規則動詞の場合は「動詞の過去分詞形」で表わされたもの
「Be 動詞+過去分詞」で受動態、「have+過去分詞」で完了形を表す

(6) According to～は常に最初に訳す

(例) Tom will come to the party, according to Mary.
メアリーによると トムは そのパーティーに 来るだろう

(7) AD 分析の原則：一時分析の V を修飾している副詞だけ、AD と分析する

(例) In 1999, I decided to start my company in 2000.
AD S V O※
1999年 私は 2000年に会社を始めることを 決めた。
AD S O V

※“in 2000”も不定詞句 O 内の動詞“start”を修飾する副詞句だが、一時分析の V を修飾する副詞ではないので AD と分析していない

(8) Be 動詞の場合、AD は SC を修飾すると考える

(例) He was a teacher in 2000. 【K2】 彼は 2000年に 先生だった。 【K2】

(9) 分詞構文：文頭に置かれる AD が現在分詞か過去分詞の形をとるものは、接続詞と主語を補って訳す

- (例) Seeing the picture, I remembered my childhood. 【K3】
= As I saw the picture, I remembered my childhood. 【K3】
その写真を見て 私は 私の子供の頃を 思い出した。 【K3】

② 標準和訳の詳細ルール FA 編

(1) サンドイッチ FA パターン

1つの“Core”を FA が前・後から挟み込んで修飾していたら後ろの FA から訳す

(例) a tall man with a hat : 帽子をかぶった背の高い男

(2) 連続 FA パターン

FA が連続していたら、後ろの FA から訳す※2つ以上の FA の境目は赤い字で表す

(例) a man with a hat Tom bought yesterday : トムが昨日買った帽子をかぶった男

(3) スキップ FA パターン

2つ以上の FA が同一の“Core”を修飾していたら後ろの FA から訳す

(例) a man with a hat Tom met yesterday : トムが昨日会った帽子をかぶった男

Tom met yesterday は、直前にある名詞 a hat をスキップしているので「スキップ FA」と呼ぶ

(4) コンマ FA：コンマに囲まれた FA

コンマ FA はその前にある特定名詞※の補足説明 ※特定名詞：既に特定されていて選択肢がない固有名詞など

(例) Barak Obama, who has two daughters, is President of the U.S. 【K2】

2人の娘がいるバラク・オバマは 合衆国の大統領だ。 【K2】

独立コンマ FA：文の最後に置かれ、独立的に訳す。アンダーラインのない青文字で表す

(例) She worked hard, which helped her become the youngest manager in our company. 【K1】

彼女は 一生懸命 働いた、そしてそれは彼女が我が社の最も若い重役になるのを助けた。【K1】

(— example — ように、コンマの代わりにダッシュが使われてもコンマ FA と表現する)

(5) FACore：FA が修飾する名詞を“Core”と呼び、“FA”と“Core”を併わせた名詞のかたまりを FACore と呼ぶ

(例) the book I bought yesterday 【FACore】 「私が昨日買ったその本」 【FACore】

③ 標準和訳の例外

(1) 英語の Be 動詞に相当する訳は日本語にない考える

(例) Fishing is interesting. 【K2】 魚釣りは おもしろい。 【K2】
S V SC S SC

(2) 仮主語は S'、仮目的語は O' で表示する

(例) It is fun to study English. 【K2】 英語を勉強することは 楽しい。 【K2】
S' V SC S S SC

I found it hard to get up at 4:00. 【K5】 私は 4時に起きることが 難しいと わかった。 【K5】
S V O' OC O S O OC V

(3) There is～の構文の構造分析は S と SC の倒置が起こると考える。順番は AD から訳す

(例) There is a pen on the table. 【K2】 そのテーブルの上に ペンが ある。 【K2】
SC V S S SC